

令和元年度  
(第17回)

# ものづくり教室

ま と め



主 催 名古屋市技術・家庭科教育研究協議会

日 時 令和元年8月8日(木)・9日(金)

場 所 愛知教育大学附属名古屋中学校

後 援 名古屋市立小中学校長会・名古屋市学校教育研究会  
名古屋市教育会・名古屋ものづくり教育推進協議会

## 開催の趣旨

今、日本の文化や産業を支えるものづくりを大切にすることが求められています。しかし、ものづくりを中心としてきた技術・家庭科の学習においては、新しい内容が導入されたり、授業時間が削減されたりするなどの理由で、ものづくりの学習に十分な時間をとることができなくなってきました。

ものを作る楽しさや大切さなどは、実際に一つの作品の製作を最後までやり遂げた人にしか分かりません。そこで、「ものづくりの楽しさを、より多くの中学生に知らせたい」という思いから、平成15年度より「ものづくり教室」を開催しています。

## 参加者名簿

### 【Aコース】

No.	生徒氏名	学年
1	尾ノ上彩音	2
2	早川 脩永	1
3	陶山 裕音	1
4	坂井くるみ	2
5	溝口 暖人	2
6	榊原 史基	2
7	鈴木 琳萌	2
8	水野 舞	2
9	水谷 茉優	2
10	宮本 彩名	2
11	三浦 優弥	2
12	茂谷くるみ	2
13	昆野 奏楽	2
14	上杉 綾祢	1
15	上野 詩月	1
16	近藤 瑞己	1
17	高橋 初音	1
18	藤崎 隼也	1
19	松井 珈奈	1
20	伊藤 優	2
21	加藤直太郎	2
22	加藤るもい	2
23	谷上 莉子	2
24	山下 祐生	2
25	古賀 蒼唯	3
28	松原 諒典	1
29	加藤 里菜	1
30	佐々木 陽	2
31	勝山 和奏	2
32	深見 祐輔	3
33	水谷 有羽	3

### 【Bコース】

No.	生徒氏名	学年
1	宮本 沙咲	3
2	松家 奏	3
3	長谷川沙姫	3
4	澤地 美優	3
5	宮下 理臣	2
6	鷲野 綾香	2
7	吉澤 愛梨	2
8	松田 渚	3
9	澤田 沙慧	3
10	井上 佳桜	1
11	加藤 結衣	1

## (製作題材)

### Aコース 技術分野

Aコースでは、①・②の作品からどちらか一方を選択して製作しました。

#### ① 「折りたたみ式

#### アウトドアテーブル」



折りたたみ式でコンパクトになり、持ち運びに便利なアウトドアテーブルです。キャンプや花見などのとき、地面に座って使うローテーブルです。

のこぎりを使用して切断したり、くぎで天板を接合したりと基本的な技能で製作することができます。折り曲げる部分に使用している長蝶番と折り曲げる部分に天板が被さるようにして強度を高くしました。

#### ② 「デッキチェア」



折りたたんで持ち運びができるデッキチェアです。角材と角材はボルトを使用して固定しています。上半身がしっかりとシートに包み込まれ、ハンモックで寝ているような気分になります。角度調節機能がついており、フレーム下部の角材に埋め込んだダボに丸棒を引っ掛けることで背もたれの角度を変えることができ、どのような場面でも、ゆったりとリラックスすることができることも特徴です。

### Bコース 家庭分野

#### 「ポンチョ」



ポンチョは主に、着衣の上から防寒・防風のために着用する衣服です。今回は撥水性のある生地を使用することで、雨具として活用できるようにしました。

緩やかに身体を覆うデザインのため、雨降りの時には背負ったり抱えたりした荷物ごと着込むことで、荷物を濡らさず、手足にもまとわりつかないという利点があります。普段の生活でも多くの場面で活用できる作品です。布から裁断し、印つけをしてから縫製するため、衣服製作の基本技能を学ぶことができます。

0\_\_

## 当日の様子

令和元年8月8日(木)・9日(金)の2日間にわたり、東区の愛知教育大学附属名古屋中学校において「第17回 ものづくり教室」を開催しました。

Aコース・Bコースともに猛暑の中、参加者は意欲的に製作に取り組み、自ら進んで作業を進めることで、一人一人が満足いく、すばらしい作品を完成させることができました。



<ようこそ「ものづくり教室」へ>



<受付開始>



<開講式>



<丁寧に縫い合わせて…>



<きれいに削れるかな…>



<やったー!!作品完成>



<閉講式>

## Aコース（技術分野）の製作の様子

8月8日（木）＜1日目＞

「折りたたみ式アウトドアテーブル」の製作1日目は、講師から説明の後、作業に取りかかりました。最初に行った作業は、それぞれの部品のけがきです。さしがねを用いて正しい長さでまっすぐな線を引きました。次に、その線に沿ってのこぎりで切断しました。多くの木をまっすぐに切断することに苦勞していました。1日目の最後に、断面をきれいにするために、ベルトサンダーを使ってきれいに仕上げを行いました。1日目はそれぞれの部品の加工の段階まで終わることができました。

「デッキチェア」の製作1日目は、講師から説明の後、材料のけがき、接合部分の穴をボール盤で開けたり、角材の面取りを行ったりしました。デッキチェア製作には多くの部品が使われるため、生徒は手順書で何度も確認しながら作業を進めました。けがきや穴あけ作業では誤差が出ないように丁寧に作業を進めることができました。



## 8月9日（金）＜2日目＞

「アウトドアテーブル」の製作2日目は、部品に必要な穴あけや接合を行いました。まず、ボール盤を使って脚と天板をボルトで繋ぐための穴を開けました。初めてボール盤を使う生徒が多くいましたが、徐々に慣れ正しい方法で使用できるようになっていました。その後ドライバーを使って、それぞれの部品を接合しました。木が堅く、ネジ締めには苦勞している様子でした。また、天板はくぎ打ちを行い接合をしました。くぎが曲がってしまい、時間がかかっている生徒もいました。最後に脚と天板をボルトで接合して完成しました。

「デッキチェア」の製作2日目は、角材の面取りや塗装、組立作業を行いました。角材の面取りでは、一人一人が作業進度や工具の特徴から、かんなやボール盤、やすりなどの工具を選択し、作業を進めました。材料の仕上げ作業を終え、組立作業では、手順書や見本を見て確認したり、同じグループの生徒や講師と協力したりしながら作業を進めることができました。最後は満足げな顔を見せながら、製作品に座る姿が見られました。



## Bコース（家庭分野）の製作の様子

8月8日（木）＜1日目＞

初めにポンチョの生地を選択しました。さらにその生地に合うように、バイアステープの色を選びました。その後、印つけと裁断を同じテーブルになった生徒同士で協力して行いました。ナイロン生地は布が滑りやすいため、裁断する際に二人で協力してしっかり押さえながら丁寧に行いました。印つけでは、ルレットの使い方に戸惑う場面が見られましたが、持ち方や力の入れ方の指導を講師から受けると、だんだんと慣れていき、きれいに印をつけることができました。縫製は後ろ身ごろを背中心で縫い合わせる場所から始め、肩の部分へと縫い進めました。

午後はフードつけを中心に作業を行いました。フードは、身ごろと縫い合わせる部分がカーブしており、まち針だけでなく、しつけをしてから縫製しました。とても難しい部分のため、ミシンの速度を調節し、時には、はずみ車を手で回しながら丁寧に縫い進め、1日目の作業を終えました。



## 8月9日（金）＜2日目＞

午前は、見返しの縫製から始まりました。前日に背中や肩の縫製をしたことでミシンに慣れ、ミシンのスピードを速くする姿が見られました。その後、バイアステープを使い、すその部分を縫製しました。この部分の縫製はとても距離が長いため、縫製しながら、まち針を抜いては刺すという作業を何度も繰り返し、1時間半ほどかけてやっと縫い終えることができました。

午後は、ボタンを取り付ける作業を中心に行いました。自分が使いやすいようにボタンの位置や間隔を工夫する姿も見られました。ボタンつけの器具は、強い力が必要で、最初は苦戦する様子もありましたが、繰り返し行うことで、コツをつかむことができました。また、多くの生徒が、残った生地を使ってポンチョをしまうポーチを思い思いに製作することができ、満足そうな様子を見ることができました。



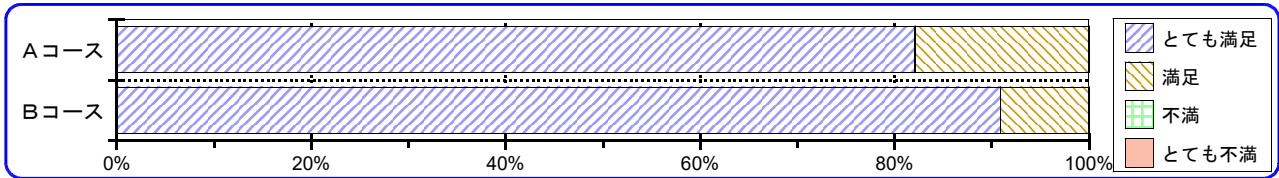


# アンケート集計結果

参加者と保護者の方々にアンケートをお願いしました。主な集計結果は、以下のとおりです。

## 参加者のアンケート結果

### Q1 今回の「ものづくり教室」で、学んだり、身に付けたりしたことに対して満足できましたか？



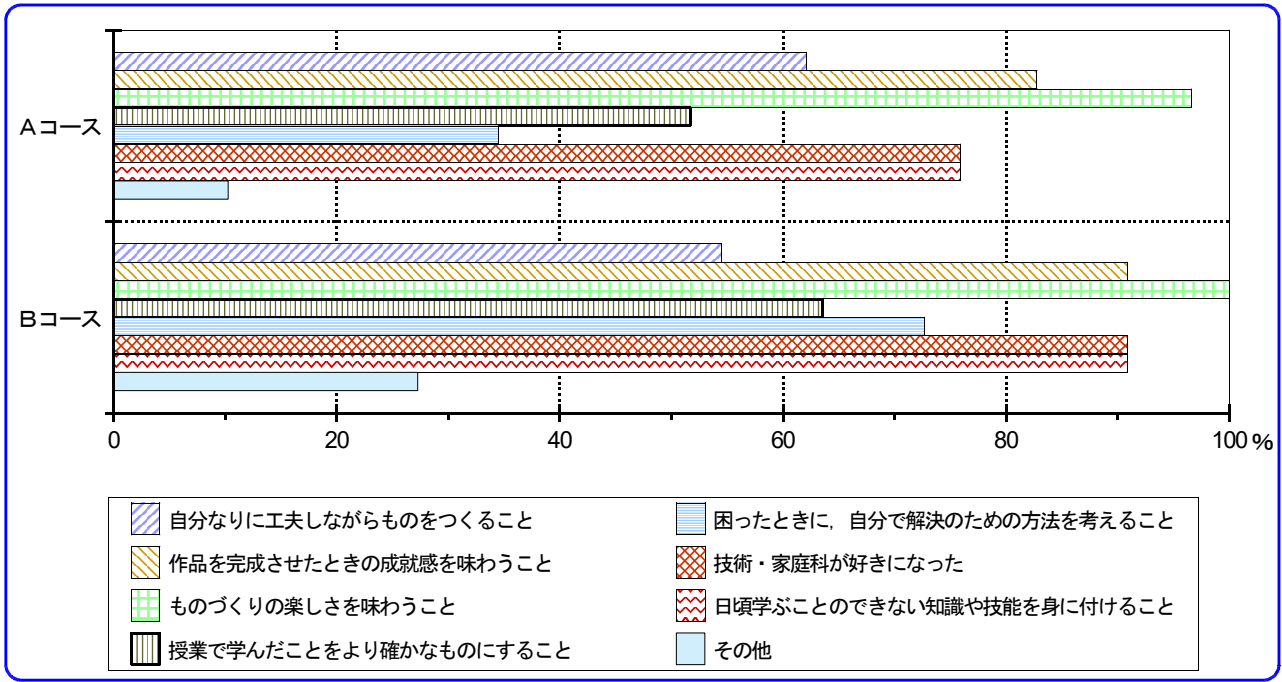
#### < Aコースの主な理由 >

- 作りがいのあるものを作れ、またやりたいと思ったから。
- 最初は完成できないと思ったけど、完成できて多くの技術を身に付けられたから。
- けがきの重要さを知り、できたときの達成感がとてもすごかったから。
- 周りの人や講師の先生方がたくさん手伝ってくれて、優しく丁寧に教えてくれたから。
- サイズを合わせることが大変だったが、ピッタリと合わせることができて嬉しかったから。
- 作りがいがあったけどネジや釘の作業のとき、木が堅くて困った。
- 知らない道具の使い方やしてはいけないことなども丁寧に教えてくれたから。
- 細かい作業から大胆な作業まで普段体験できない事ばかりで楽しかったから。
- 学校ではあまり関わりのない人と協力して作品を作ることができたから。
- いろいろな工具を使えて、とても楽しかったから。
- 一つ一つの手順に気を付ける点があり大変だったが、完成できてよかった。
- 初めてやる体験がたくさんあってよかったから。
- 楽しくよい作品を作ることができたから。
- 初めて使う機械に触ることができたから。
- ここまで本格的にモノを作ったのは初めてだったが、先生が丁寧に教えてくれて楽しかった。

#### < Bコースの主な理由 >

- 先生方といろいろな話をすることができてとてもよかった。思ったよりも作品の完成度が高くてよかった。
- 一つ一つを丁寧に教えてもらって、世界で一つだけのポンチョを作ることができてよかった。
- 先生が優しく話し、話して仲よくなれてよかったから。
- 家では作ることができないようなものを作ることができたから。
- どんどん形になっていくことが楽しかったし、嬉しかった。縫う作業が楽しかった。
- 先生が隣（1対1）で指導してくださったので今まで知らなかったことや工夫を学べて満足です。
- 一人では作れないものを先生といっしょに完成させることができたから。
- 時間が足りなかったけれど上手にできたから。
- 2日間集中して取り組めば、しっかりと完成することができたから。
- 作業していて疑問に思ったりした時に、「どうしてなのか」や「どうしたらいいのか」などを聞いて様々なことを身に付けられたから。

**Q2 今回の「ものづくり教室」で、できたことをすべて選びましょう。**



<その他の意見・感想>

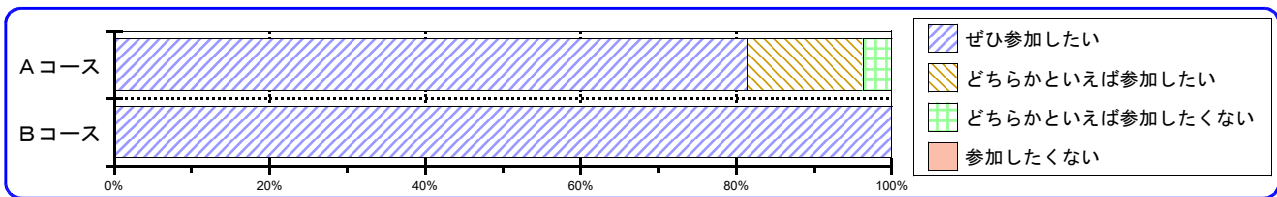
(Aコース)

- 家でいろんなものを作ってみようという気持ちができる。
- 協力すること。

(Bコース)

- 頼ることも大事。
- まち針をまっすぐにさせるようになった。
- 先生から細かい知識を教えてもらうことができた。

**Q3 来年度の「ものづくり教室」への参加はどうしますか？**



<Aコースで「つくってみたいもの」> (複数回答)

椅子 (3)、本棚 (5)、机 (2)、ハンモック (5)、引き出し、染め物、トランポリン  
 テレビ台、小物入れ (2)、ソファ、宝箱、机の上に置くライト、ブランコ、時計 (2)  
 ゴミ箱、ペン立て、収納箱 (3)、棚 (3)、小さな本が入るバック、持ち運びが楽なもの  
 ロッカー

<Bコースで「つくってみたいもの」> (複数回答)

靴下、ハンカチ、布の財布、浴衣、ズボン、甚平、パーカー、小物、洋服 (2)、ペンケース  
 手さげ、ポーチ

## <Aコース>

- 最初は、「技術」が嫌いで不安だったが、この2日間講師の先生方のおかげで、「技術」のことが好きになりました。完成作品は、お店に並ぶようなきれいな作品ではないけど、自分が満足いくような作品を作れて、嬉しかったです。
- 初めてのけがきや初めての加工、いろんなことが初めてで、焦ることがあったけれど、最後には無事作品を完成することができた。色々あったけど、周りの人や講師の先生が支えてくれた。最後に達成感を味わったことが一番印象に残っている。
- 道具がいろいろとあって興味をもったこと。効率よく作らなければいけないこと。力が必要で大変だったが、達成感がわいてくること。
- 釘やネジが堅くて、先生方も手伝ってくれたけど、先生たちも困っていた。
- 学校の授業とは道具も仕組みも違う物が作れてよかった。自分の力で作品を作ることが大切なことだと学んだ。
- 「ちょうつがい」を曲がって付けてしまったけど、直せたからほっとした。
- 今回の「ものづくり教室」は、2日間かけて完成しました。
- 先生が二人もいてくれて分かりやすかった。こういうことは、初めてやった。これからもやりたい。作る喜びを感じたのは久しぶりだった。
- 自分でものを作ることの楽しさを知ることができたのでよかった。あと、技術が苦手だったけど、楽しいということに気付いて好きになった。木でもものを作るのはとってもいいので、ぜひ、来年もやりたいと思った。
- ベルトサンダーや穴あけドリルの使い方がよく分かりました。組み立てがとても複雑だった。でも、上手にできて嬉しかった。
- 木を打つものと釘を打つげんのうが違うことを学びました。自作だから思うようにできないこともあるけど基本ができていれば大丈夫。技術で学んだ木の性質以外にも、それぞれ学ぶことができました。
- 一番早く終わり、他の人の手伝いをしました。ものづくりの楽しさを知れてよかった。来年度もぜひ来ようと思った。
- 穴を空け間違えたり、ボルトをはめる方向が違ったりして、間違えを笑ってやり直した事が印象に残った。
- 2日間かけて作った中で、こんな大きな椅子ができたのがびっくりしたし、座り心地がよくていいなと思いました。

○ とても学校では学べない事がたくさん学べた。先生とも仲よく一緒にできてよかった。

○ 先生も優しく説明も分かりやすかった。

○ 製作の中で穴をあける位置を間違えてしまい、改めてけがきを正確に行う重要さや大切さを学びました。

○ 全ての素材の角を丸くしたりやすりで削ったりしたのがとても大変で印象に残りました。また、完成した時の喜びやうれしさも印象に残りました。

○ 今回初めてこのイベントに参加してものづくりの楽しさを改めて感じる事ができた。作り終えた時の達成感を感じ、どんどん形になっていってうきうきしてきて、とても楽しい思い出となりました。

○ 製作は難しく大変で疲れたところもあったけれど、作品を完成させた達成感を味わうことができ、その喜びを知ることができました。また、とても楽しく製作することができました。

○ 「かな」で木を削ることが楽しかった。ドリルで木に穴をあけたのは初めてだった。やすりで木を丸くすることも楽しかった。また、ドリルで二段階の穴をあけることができるものがあるのを初めて知った。ネジとかまっすぐ差し込むことが難しかった。

○ ドライバーでとめた次に電動ドライバーを使ったので、少し楽だなと思った。穴をあける位置を間違えてしまい穴を大きくする必要があった。

○ 技術の先生と一口に言っても得意、不得意があって、作業によって先生同士話し合い、先生によって作業のやり方が異なることが印象に残った。ドリル1個で2種類の大きさの穴を一カ所にあけられることも印象に残った。

○ 学んだことは、もちろん沢山の技術です。作り方が分かってくると作るのが楽しくなってきました。一番印象に残ったことは、短時間で角材と丸棒とネジ、布だけでこんなにもすごいものができたことです。これからも家で使っていきたいと思います。最高に楽しい2日間でした。

○ 1年生の時に学んだ技術の技能は1年経っただけでかなり衰えていて、びっくりした。普段味わえないような体験だったので、難しかった反面達成感もすごかった。先生方も呼べば嫌な顔一つせず駆け付けてくれて、人情も感じる事ができるよい経験だった。

○ 作る物の仕組みを自分たちで見えて考えて知ってそれを自分たちで作れたので、良かったです。そして、違う学校の人でも仲よく接し、協力できた事が、ものづくり教室で一番嬉しかったです。できなかった人に自分が教える事で、自分の教えた事を深められてとても楽しめた。

○ 今回で2回目の参加で、前回よりも今回の方が楽しく話せる友達が増えました。次回も楽しみに待っています。ものづくり教室が夏休みの1つの思い出となり、次回の楽しみになりました。今回もありがとうございました。

○ はじめの頃は、2日間でできるかなあと考えていましたが、先生が優しくいろいろと教えてくださり、ギリギリできたのでよかった。もっと時間があつたら、もっとキレイな作品ができたのかなと思った。家でもう一度挑戦してみたいです。

○ 2日間で、ものづくりの大変さ、素晴らしさを知りました。今は大量生産などで機械での工程が増え手作業で作ることが減りました。今日の教室で、ものづくりは、大変で素晴らしいものということを皆さんに知ってほしいと思いました。

## < Bコース >

○ バイアステープをつけて縫うことが少し難しかったです。来年も頑張りたいです。

○ 作ったときの達成感は、一生忘れないくらい「やった、できた！」が大きかったです。みんなで作ると達成感などが、自分一人で作る時よりも大きなものであり、みんなで作ると一人一人が身に付けたものを出し合っって様々な知恵など、そこからまた身に付けられるものが多くなるなと思いました。

○ はじめはすぐ完成すると思っていたけど、実際はすごく時間がかかった。何回も失敗して、他の小物が作れなかったけれど、先生方のおかげで最後はしっかりとしたものができて良かったです。

○ ミシンでどのように縫うと糸の縫い目が目立たないかなどを学びました。先生方も優しく、とても楽しかったです。また、これからも布製品を修理したり、自分で作ったりしてみたい。

○ 普段は、あまり自らものを作ることはないのですが、スムーズに作ることはできませんでしたが、助けていただいて、なんとか完成させることができました。2日間という短い時間でしたが、たくさん学ぶことができたので、普段の生活や学校の授業に生かしていきたいです。

○ たくさんの工夫でクオリティーの高い作品になりました。先生や同じ班の友達に応援してもらったり、手伝ってもらったりして長かったけれど縫い終えることができたので良かった。

○ 先生が丁寧に教えてくれたから、自分が思ったよりも完成度が高くてきたと思う。もしまた作る機会があれば、今回よりもっとよく作れるようにしたい。

○ ミシンをやっている時、途中で止まったりした時に針が上がっている状態で違う作業をしてしまっていて、先生から針をさしていた方が安定すると教えてもらいました。それから意識して気を付けるようになったので、家でやる時も気を付けたいと思いました。

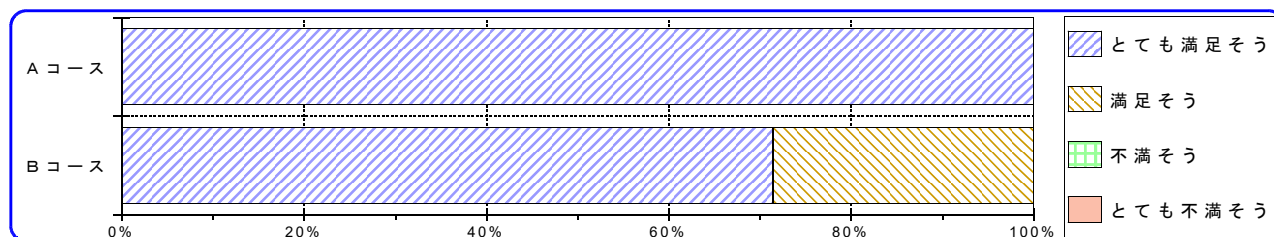
○ 今回のポンチョは簡単と言われたけれど私的には前回よりも難しかったなあと思いました。特にフードのところカーブが多くて難しく、何回も先生に教えてもらいました。また、はじめ向きがぐちゃぐちゃだったまち針も、最後の方になるときれいにできるところが増えて、とても嬉しかったです。家でも作れるようになりたいです。

○ 1回失敗したときに、次の日すごくきれいに直って感動した。先生と一緒に考えてくれるのも楽しかったし、笑いながら作業するのは、楽しかった。2日だけだったけれど、すごく仲良くなったし、楽しめた。感謝感謝。

○ 布を切る前に、先生たちが布の柄が合うように色々な工夫をしてくれました。ミシンを使う時に針を布にさしてから使うとすれずに縫うことができる事を知りました。自分的にとっても気に入った作品を作ることができてよかったです。

## 保護者のアンケート結果

### Q1 参加されたお子様は、帰宅後、どのような様子でしたか。



#### <帰宅後の具体的な様子（Aコース）>

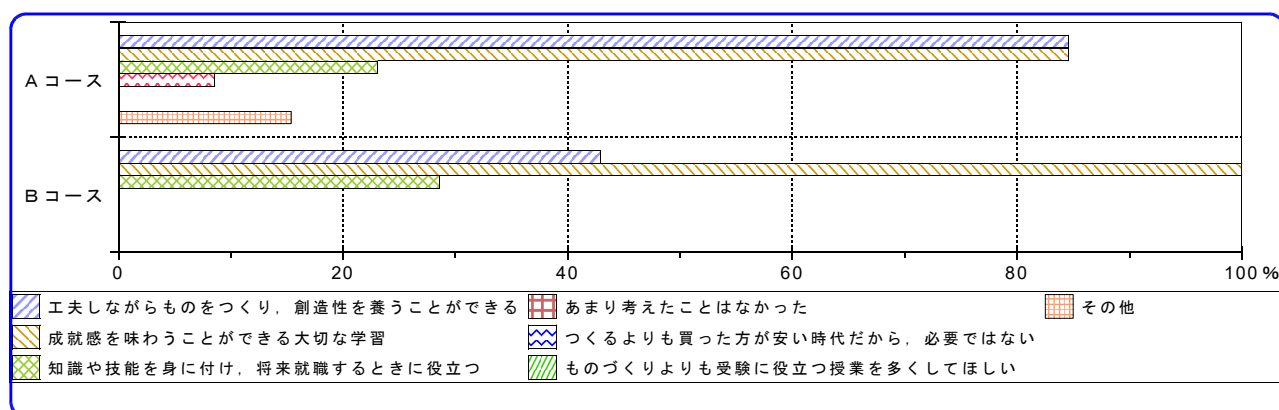
- 1日目に作品の大きさを聞いていたので迎えに行こうかと提案すると最後（帰宅）まで自分一人でやりきると張りきっていた。結果、地下鉄、自転車を使って見事に帰ってきた。とても得意げに、とても嬉しそうな娘でした。
- デッキチェアをリビングに置き、自分が頑張った所や苦勞した所、作りあげ完成できた喜びを話してくれました。
- 頑張った箇所などや難しかった事など話ながら、座らせてくれました。
- 作品を得意げに家族に見せながら、難しかった所や、他の子達と仲良くなれたなどたくさん話をしてくれました。
- 作ったデッキチェアをうれしそうに広げ、家族で取り合うように使っている。とても座り心地がよいので皆にほめられ満足そう。
- こうやって使うんだよと折りたたみ方を実演してくれました。
- 作った作品を家族に見せてくれ、さっそく何に使おうかと話していた。
- 「体重45kgまでしか座っちゃだめ！」と言われ、母がっかり……。でも後で、ちゃんと座らしてもらい、こわれず大丈夫な作りで本人も満足そうでした。
- 完成したイスに座り、とても満足そうでした。作る時の苦勞した事など話してくれました。
- 作ってきた作品を家族に見せて、いろいろ大変だった所や難しく、先生に手伝ってもらった所や、満足した所などを話してくれた。
- 兄弟で楽しそうに共有していました。反省点など振り返りもしておりました。
- 帰りに実家に寄ったところ祖母に「これ俺が作ったんだ！」と、とてもうれしそうに見せ、「座っていいよ」とすすめてました。

- 布と木を上手に組み合わせてイスを作れたことがとても嬉しかったようで、家族みんなに座ってほしいと言った。
- 誇らしげに「～までできた。」「〇〇先生ってすごいんだよ!!」等、沢山の話をしてくれました。
- 家族に作品を見てほしいと嬉しそうにしていました。作ったイスでくつろぎ、とても満足そうにしていました。
- 作ってきた作品を家族に得意げに見せ、皆に座ってもらい、座りごちの良さをアピールしていました。本人も早速座りくつろいでいました。

<帰宅後の具体的な様子（Bコース）>

- ポンチョ入れの袋ができなくて残念でしたが、しっかりと作れていた。
- 作ったポンチョを袋から取り出して見せてくれた。
- いつも学校生活の事を話してくれませんが、教室の日は、楽しかったのか、とても喜び、色々教えてくれました。
- 作った作品の工夫した点や難しかった所を詳しく教えてくれ、上手く仕上がったことに対してとても満足そうであった。
- 大変だったようですが、きちんとしたものが、出来上がって楽しかったようです。

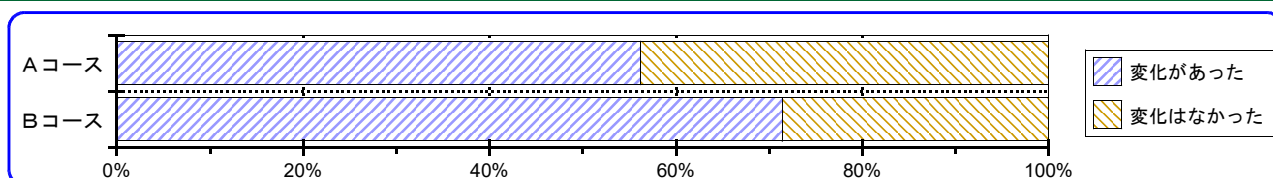
**Q2 お子様「ものづくり教室」に参加するまで、「ものづくり」についてどのようにお考えでしたか。**



<その他の意見・感想（Aコース）>

- 何事も経験することが大事だと思っていた。
- なかなかできない貴重な体験だと思います。
- 材料、時間、完成度どれをとっても買った方が楽で安いと思っていました。
- もともと、「ものづくり」が好きな子でしたので、このような教室があることを楽しみにしていたし、有難かったです。
- 小さい頃からものづくりは好きで、小学校の頃は陶芸などをやったり、旅先ものづくりのできる所に行ったりしていました。本人の好きな事なのでまた機会があったら参加してほしいです。
- 大型の作品はなかなか作る機会がないので、夏休みにゆっくり時間をかけて技術の勉強ができたと思います。
- 一生懸命に作ることの集中力・発想力と個性を育てることができる大切な学びと考えます。

**Q3 お子様「ものづくり教室」に参加することによって、「ものづくり」についてのお考えに変化はありましたか。**



<考えの変化（Aコース）>

- 自分がやりたいと手をあげた事、暑くても通った事、作品を作り上げた事がよかった。
- 買うよりも作る楽しみを味わえたから。
- 学校の様子をあまり話す子ではないのですが、初日から帰ってくると「こんなとこ工夫しよう」「使う人はこういうのがいいよね」とかいろいろ話してくれました。意外な一面を知りました。
- 今回のデッキチェアは自分だけでなく家族も使用できるものであったので、本人は人を喜ばせる役に立つことを学んだと思います。
- 達成感がさらに増した。達成感があったと思います。
- 色々な物を作ってみたいと意識が高まり、木工をさらに好きになっている。
- 創意工夫がもともと好きな子なのですが、更に作りたい！という意欲が増したように感じます。早速工具箱をさわっていたので。
- 自分で他にも何か作ってみたいと言っています。
- 自分の手で一から作ることが大変だったけど、その分大切にしたいと思っている様子でした。
- 今まで作った中で、今回は、2日間という時間を使い大きな作品だったので、達成感と作品を大切にするという気持ちは、今まで以上に強いです。

<考えの変化（Bコース）>

- 根気よく作る事の大切さを学んだようであった。

**Q4 「ものづくり教室」や今後の技術・家庭科教育へのご意見・ご要望・ご感想等、お気付きのことをお知らせください。**

<Aコース参加者より>

- 昨年に引き続き2回目の参加です。自分なりに工夫して製作したものに対する愛着はもちろんですが、毎年この教室で他校他学年の子との交流が楽しい様です。来年もぜひ参加したいと思っていますが体験入学の日と重ならないといいなと思っています。
- 技術の先生がマンツーマンで対応してくださるので、とても分かりやすいと思います。
- とてもいい機会に参加することができてよかったと思います。色々な道具に触れて今後の作品作りにも意欲がわいているので、次の製作に向けて取り組みたいと思った。
- 興味があったので迷わず1人で参加を決めました。直前には不安を感じていました。行ってみたら、先生の割合が多いので、質問がしやすいということで、学校よりすごく作業がやりやすかったそうです。
- 来年もあれば、またぜひ参加させたいと思います。
- 買えば安い、早いこの時代に、そうではなく自分で手をかけ時間をかけ1つのものを作り上げることの大切さをあらためて学ばせていただきました。
- 初めての知らない場所へ地下鉄を利用して向かい、知らない人に尋ねたりと、ものづくりだけではない経験をしました。娘の表情から言いようのない達成感を感じました。
- クッキング教室をたくさん開いていただきたいです。
- 元々、工作などが好きなので、今回参加することができ、立派な作品を持ち帰ることができてよかったです。想像していたものより素晴らしい作品でした。ご指導ありがとうございました。来年も企画されるなら参加したいようです。



- 自分の手を動かし作り上げていく作業は、一工程ずつが大事だし、根気もいる作業です。何でも早く便利にすすめることに重きを置きがちですが、時間をかけてじっくり取り組める内容をこれからもお願いしたいと思います。
- うれしき全開の顔で帰宅してきました。作品を完成させることの達成感を味わうことができ、とてもいい経験になったと思います。他校の友達もできたようで、こちらもいい思い出になったようです。
- 時間の都合等もあると思うが「ここはどうする」と、子どもに考えさせる前に答えを教える所があったので、もう少し自分で考えたかったようです。全体的にはとても楽しかったようです。
- 完成したイスが思ったより大きくびっくりしましたが、本人はとても嬉しそうでした。
- 今回初めて参加させていただきましたが、家ではなかなか子どもと一緒に作ることができないようなものを子ども自身の力で作ることができて、本人もすごく満足していました。子どもの嬉しそうな顔を見られて私も満足しています。
- 今後とも、ぜひ続けてほしい企画です。
- 作った日程も値段もとても満足できる内容でした。娘もとても喜んでいて、作ったイスは毎日使っています。
- イスの布の色や柄に選択肢があるとよかったと言っていました。
- ものづくり教室の機会を増やしてほしいです。次回の参加、楽しみにしています。
- あんな立派なチェアを持って帰ってくるとは思っておらず、とても驚きました。本人の自信にもつながり、とてもいい経験になりました。



<Bコース参加者より>

- 来年度もぜひ参加させていただきたく思います。ありがとうございました。
- 2日間とても楽しい経験をさせていただきました。
- 先生にとっても親切に教えていただいたので、とても上手に出来あがっていました。ありがとうございました。
- 丁寧に指導していただき、本人も満足のいくポンチョができあがった様です。来年もぜひ参加したいです。



# 令和元年度 ものづくり教育推進事業 協賛社名 (敬称略・50音順)

協賛金は、材料費や保険代として、ものづくり教室の充実のために有効に活用させていただきました。

- 株式会社 アオキ建築  
〒455-0066  
港区寛政町5-9  
TEL 382-4548
- 株式会社 魚国総本社  
〒458-0801  
緑区鳴海町杜若105  
TEL 895-8821
- 大池建工株式会社  
〒462-0837  
北区大杉二丁目7番15号  
TEL 912-6181
- 近畿日本ツーリスト株式会社 名古屋教育旅行支店  
〒450-0003  
中村区名駅南1-27-2 日本生命笹島ビル7階  
TEL 561-7871
- 株式会社 小西建装工業所  
〒465-0046  
名東区望ヶ丘229-4  
TEL 771-0680
- 株式会社 三芸社  
〒488-0826  
尾張旭市大塚町3-6-7  
TEL 778-0265
- 株式会社 JTB中部 教育旅行名古屋支店  
〒453-0872  
中村区平池町4-60-12 グローバルビル6F  
TEL 586-2311
- シオン株式会社  
〒457-0005  
南区桜台1-8-2  
TEL 811-6861
- システムサポート株式会社  
〒463-0055  
守山区西新4-20  
TEL 792-9956
- 株式会社 新和技建  
〒462-0058  
北区西志賀町4-2-1  
TEL 913-7633
- 株式会社 スクールフォト  
〒467-0821  
瑞穂区上坂町1-27  
TEL 872-2300
- 株式会社 東海図書館サービス  
〒452-0844  
西区上橋町113番地  
TEL 501-0263

- 東武建設株式会社  
〒454-0971  
中川区富田町千音寺南島3498番地 TEL 432-5021
- 東武トップツアーズ株式会社 名古屋教育旅行支店  
〒460-0002  
中区丸の内2-18-25 丸の内KSビル11F TEL 232-3345
- 日本ゼネラルフード株式会社  
〒463-0022  
守山区八剣2-118 TEL 798-6111
- 日本電子設備株式会社  
〒454-0027  
中川区広川町2-1 TEL 352-2536
- 株式会社 日本旅行 名古屋教育旅行支店  
〒460-0008  
中区栄2丁目11-30 セントラルビルینگ 1F TEL 211-5335
- 初音木工製作所  
〒466-0005  
昭和区雪見町2-18-5 TEL 731-0672
- ハヤカワ産業株式会社  
〒452-0844  
西区上橋町64番地 TEL 501-1928
- ヒラオ図書  
〒465-0014  
名東区上菅2-105 TEL 772-8535
- ブラザー工業株式会社  
〒467-0841  
瑞穂区苗代町15-1 TEL 824-2053
- 株式会社 マルタケ商会  
〒458-0801  
緑区鳴海町矢切58-2 TEL 891-1511
- 株式会社 マルワ  
〒468-0011  
天白区平針4-211 TEL 802-4141
- 株式会社 ユウキ  
〒465-0064  
名東区大針2-6 TEL 703-0717
- 株式会社 ワンビット  
〒465-0064  
名東区大針2-6 TEL 703-0650

令和元年度 「ものづくり教室」

発行 名古屋市技術・家庭科教育研究協議会  
「ものづくり教室」事務局

名古屋市立しまだ小学校 野々山 利充

TEL 052-802-2821